

2024年度 日本乳幼児教育・保育者養成学会第5回研究大会 開催案内

大会テーマ「保育の魅力と質を高める養成の在り方」

本学会の研究大会はこの12月に第5回を開催することになりました。リモートにより全国からの参加を可能にしていきたいと思っております。

本学会は乳幼児教育・保育に携わる保育者の方々の養成と研修の質を高めるべく、広く養成課程に関わる教員やまたそこと連動する研修を行う方々、さらにそこに参加していく保育者の方々の意見をまとめて交流し、そこでの実践研究を発表し、知見を共有していくことを目指しています。その基礎的な検討と共に、現今の幼児教育・保育の施設(幼稚園・保育所・認定こども園等)とその保育者の養成を巡る政策課題を検討しています。

国としては、こども家庭庁が発足して2年目を向かえ、乳幼児の育ちを幼児教育・保育施設とさらに広く子育て支援の量的拡大と質的向上を目指し、多額の予算が投入されるようになりました。連動して文部科学省では幼保小の架け橋プログラムの展開が進んできています。さらに、広く三要領・指針の改訂を視野に置いての議論も始まりま

す。それに対して社会において多くの課題が山積し、新たな課題が生まれてきています。何より少子化の進行により幼保の統廃合が全国的に始まっています。だからこそ一人一人の子どもを丁寧に保育し、その質を高めていく必要があるのは明らかです。その一方、保育者の不足は続いており、養成校への期待も大きいものがあるのですが、保育者を志望する学生が減少してきており、そこでの対処は緊急の課題です。保育者の処遇改善が進み、働き方改革もかなり広がってきていることが受験する側の高校や保護者さらにマスメディアにその改善の様子が伝わっているとは言いがたいところがあります。あるいはまた特別支援を要する幼児も増加してきており、そこへの保育での対応もますます重要になってきました。

そういった課題を論じるために、今大会の企画を考え、講演・対談・シンポジウムと工夫を凝らしています。是非多くの方に積極的に参加していただくこと、さらに発表を会員の方々にお願いしたいと思います。

理事長 無藤 隆

2024年12月15日(日)に「日本乳幼児教育・保育者養成学会第5回研究大会」を開催いたします。大会テーマは「保育の魅力と質を高める養成の在り方」です。

こども家庭庁が発足し2年目、「こどもまんなか社会」を目指して様々な取り組みが行われています。子どもたちの健やかな成長のために豊かな保育の提供は欠かすことができませんが、一方で保育者を目指す学生の減少という状況も見られます。日本の乳幼児教育の担い手を、どのように獲得し、どのように育てていくかは、大きな課題です。本テーマのもと学び合う大会となるよう準備を進めています。7月中には大会HPを開設し、学会ウェブサイト、会員宛メール等でも随時告知いたします。皆様どうぞご参加ください。

第5回研究大会実行委員長 宮里 暁美

大会日程 2024年12月15日(日)10:00~16:00 オンライン及びオンデマンド開催

10:00~10:20 開会式 理事長挨拶/大会実行委員長挨拶/来賓挨拶/本学会概要・研究部会紹介

10:20~11:10 記念講演 テーマ「未定」
前田 幸宣 氏(文部科学省 初等中等教育局幼児教育課 課長)(申請中)

11:10~11:50 論説 テーマ「保育の魅力と質を高める養成の在り方」
無藤 隆 氏(白梅学園大学名誉教授)

休憩(10分)

12:00~12:50 対談 テーマ「保育の魅力と質を高める保育者養成の取組と展望」
佐々木 晃 氏(鳴門教育大学教授)× 無藤 隆 氏(白梅学園大学名誉教授)
進行・趣旨説明: 砂上 史子 氏(千葉大学教授)

休憩(40分)

13:30~14:50 大会実行委員会企画シンポジウム(※どちらかを選択)
■シンポジウム1「認定こども園における園運営の在り方」(認定こども園カリキュラム検討部会企画)
話題提供: 安達 謙 氏(認定こども園せんりひじり幼稚園・ひじりにじいる保育園園長)
宮里 暁美 氏(お茶の水女子大学教授)
指定討論: 矢藤 誠慈郎 氏(和洋女子大学教授)
進行・趣旨説明: 中田 範子 氏(東京家政学院大学教授)
■シンポジウム2「実践と研究の狭間の再考~『保育を観る』ことから~」(実践研究検討部会企画)
話題提供: 中野 圭祐 氏(國學院大学助教)/駒 久美子 氏(千葉大学准教授)
指定討論: 松井 剛太 氏(香川大学准教授)
進行: 箕輪 潤子 氏(武蔵野大学教授)/趣旨説明: 中橋 美穂 氏(大阪教育大学教授)

休憩(10分)

15:00~16:00 研究発表

※プログラムは一部変更となる可能性もあります。

第5回研究大会参加・研究発表申込

大会参加登録／研究発表申込

■支払いは、大会ホームページ上でを行い、クレジットカード決済のみです。

- 大会参加費
会員 7,000円 非会員 8,000円
(保育教諭養成課程研究会のみで学会に入会されていない方は、非会員の扱いになります。)
- 研究発表登録料 1件につき 2,000円(今年度より**筆頭者が納入**)



申込手続き

- 大会ホームページは7月中に開設予定です。
- 大会ホームページ開設後、日本乳幼児教育・保育者養成学会等からお伝えします。
- 大会参加申込期間は、**8月1日(木)～大会当日**までを予定しています。

研究発表

- 研究発表は、大会当日ページに発表資料を公開するオンデマンド型で、質疑応答等はコメント投稿欄を用いて行います。
- 研究発表の要件は、**筆頭者・共著者ともに**会員であること、今年度年会費及び大会参加費を**9月30日(月)までに納入済**であることです。
- 筆頭者としての発表は、一人当たり2件までとします。筆頭者以外の制限はありません。
- 研究発表資料は、PowerPointスライドを10枚程度(最大15枚以内・タイトルを含む)にまとめてPDF化したものとします。次号、第2号案内の「研究発表の概要」にて詳細をご確認の上、作成及び提出をお願いいたします。

大会参加・研究発表申込手続き・期間

	手続き	期間
大会参加	大会参加申込	8月1日(木)～大会当日
	大会参加費納入	8月1日(木)～大会当日
研究発表	研究発表(題目・要旨200～400字)申込	8月1日(木)～9月30日(月)
	研究発表登録料納入(今年度より)	8月1日(木)～9月30日(月)
	研究発表資料提出 PPT10枚程度をPDF化したもの	10月10日(木)～10月31日(木) ※期間厳守
	研究発表資料掲載期間	12月1日(日)～12月18日(水)
	研究発表	12月15日(日)15:00～16:00

※詳細につきましては、後日学会及び大会ホームページ等でお知らせいたします。

大会に関するお問い合わせ:日本乳幼児教育・保育者養成学会第5回研究大会実行委員会
8月1日から [東武トップツアーズ株式会社 hoyouken@tobutoptours.co.jp](mailto:hoyouken@tobutoptours.co.jp) が対応いたします。

学会への入会及び年会費についての連絡先:日本乳幼児教育・保育者養成学会
ac.youseikatei@gmail.com

後援:一般社団法人 保育教諭養成課程研究会